

1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成23年11月29日

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4674000106
法人名	有限会社 あかつき居宅介護支援センター
事業所名	指定認知症対応型共同生活介護 しびの里事業所
所在地	鹿児島県薩摩郡さつま町紫尾2140番地1 (電話) 0996-59-8805
自己評価作成日	平成23年10月18日

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	http://kaken-shakyo.jp/kohyo
-------------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	NPO法人自立支援センターかごしま 福祉サービス評価機構
所在地	鹿児島県鹿児島市星ヶ峯四丁目2番6号
訪問調査日	平成23年11月18日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

施設の周りは自然に溢れ緑が多く静かな環境であり、温泉街であることも魅力のひとつである。
当施設も源泉が湧き出る施設であり24時間温泉に入る事が出来る。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

【事業所の優れている点】

- ・当事業所は温泉街にあり、いで湯と自然が豊かである。希望者は毎日入浴でき、浴室も広く利用者が気の合う人と一緒に入ることもできるなど、温泉を楽しむように支援している。
- ・終末期の看取りについては事例があり、本人や家族の意向を確認し、医療機関と話し合い、支援する体制ができています。

【事業所の工夫点】

- ・地域の夏祭りや温泉祭りにも参加し、幼稚園児の訪問や踊り・太鼓等の慰問などの交流が盛んである。近隣住民からの野菜などの差し入れがあったり、地域との結びつきを大事にしている。
- ・建物は温泉旅館を活用し、部屋を工夫して使用している。大広間が食堂兼リビングで、こたつやソファーが置いてあり、ゆっくりくつろげる場所となっている。階段はリフトを設置し、安全管理も配慮している。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	その人らしさを原点におき、今までの生活を継続させて行く事。	理念は、玄関や事業所内に掲示している。「その人らしさを原点に」をモットーに日頃から話し合い、全体ミーティング等で理念を確認し、職員は理解を深めつつ日々の実践につなげている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	お花見やお祭りなどに参加したり、買い物の時などに交流している。	地域の夏祭りや温泉祭りに参加し、幼稚園児との交流や踊り・太鼓等の慰問もある。近隣住民からの野菜などの差し入れがあるなど、親しく地域との交流を行っている。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている。	地域の方々の相談などをスタッフが受けた場合、丁寧に説明したり出来る限り解決出来るように取り組んでいる。		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	多方面からの意見を取り入れられるようにしている。またサービス向上の話し合いや困った事など何でも相談できる場になっている。	運営推進会議には、家族や民生委員・公民館長・警察署職員・役場担当者が出席し開催している。外部評価の結果や活動内容等を報告し、意見交換を行い、サービスの質向上に反映させている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	4	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる。	担当者とは良く話し合う機会を持つようにしている。細かい所まで対応してもらっている。	運営推進会議に役場担当者が出席するほか、事業所から週に数回は役場に行き、報告や相談をするなど、普段から情報交換を行い協力関係を築いている。	
6	5	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。	身体拘束をしない事を目標に拘束ゼロを目指し取り組んでいる。	身体拘束をしないケアについて、事業所の方針を入居時に家族に説明している。新人教育や外部研修・事業所内勉強会を行い、身体拘束をしないケアに取り組んでいる。日中は玄関に鍵をかけたケアを実践し無事故に配慮している。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	虐待については、日々の業務の中でも注意しながら指導していくと共に家族等にも話をしている。		
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。	医師会や市町村などで実施される勉強会で学んでいる。現在必要とされる利用者はいないが、対応できるようにしている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
9		<p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。</p>	<p>説明書を使用し納得されるまで説明をしている。</p>		
10	6	<p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。</p>	<p>苦情相談窓口を使用してもらうようにしたり、国、県、市町村の相談窓口の電話番号を提示している。</p>	<p>意見箱を設置し、利用者からは日常の支援の中で要望等を聞いている。家族からは面会時を活用して意見を聴取しており、要望等に対しては、速やかに解決できるよう努めている。運営推進会議でも報告し、運営に反映している。</p>	
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p>	<p>職員の意見は柔軟に取り入れたり、改善に役立つ物は積極的に取り入れている。</p>	<p>月1回の全体ミーティング時に職員の要望等を聞いており、代表者が出席して確認している。管理者は、日頃から職員とコミュニケーションをとるよう心がけており、日常的に意見を聞き個別に相談も受け、勤務に対する希望についても配慮している。</p>	
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。</p>	<p>職員の実力や努力の状況を良く観察している。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>医師会や市町村などで実施される勉強会で学んでいる。</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>他のグループホームや、施設の方々との交流を持ち情報交換してる。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	利用者が何を求めて何を困っているのか、理解出来るまで話を聞いたり家族等から情報収集するようにしている。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	利用者も含め家族の困りごととも理解し解決出来るまで話を聞き、どうすれば良いか話し合うようにしている。		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	相談を受けた時に、まず何が必要であるかを考えアドバイスするようにしている。		
18		○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	仕事ではあるが、家族としての温もりを提供出来るように努力している。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		○本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	常に家族と連絡を取り合い、家族と本人の意向を反映出来るように努めている。		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	利用者の友人等が気軽に遊びに来れる様に支援したり声掛けしている。	散歩での地域の人との出会い、友人や知人の訪問もあり、関係を継続できるように努めている。家族と協力して出身地の行事等に参加できるように配慮したり、墓参りや自宅への外出等ではできるだけ希望に添えるように支援している。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	利用者同士の関係を上手く築けるようにスタッフが間に立ち仲を取り持つように努めている。		
22		○関係を断ち切らない取り組み サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	退所した利用者も近況が分かるように家族や近隣の方々と話をしたり相談に乗れるようにしている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	利用者の意向を第一に考え、話を聞き又観察し満足出来るサービスが行えているか改善の余地がないか判断するようにしている。	入居時に利用者の思いや希望を聞いており、普段の生活支援の中から意向をくみ取るように努めている。意志疎通が困難な人には、家族等から入居時や面会時等に情報を得ており、職員間で情報を共有している。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	家族等から今までの生活歴を細かく聞き、その人の暮らしや生活のリズムを理解するように努めている。		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	個々の生活習慣やリズムを把握し、その人らしさが失われないように支援している。		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	利用者、家族に説明しながら、又話し合いながら計画を作成している。その時その時の状況に応じて、介護計画は見直し話し合いながら作成している。	利用者の暮らしぶりをもとに職員で話し合い、家族には面会時等で話を聞き、現状に即したプランになるように作成している。モニタリングは定期的実施し、介護計画の見直しも6ヶ月毎に行っており、状態が変化した場合は、随時見直している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		<p>○個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている</p>	<p>個別日誌を使用しており毎日の生活を記録し、スタッフが共有出来るようにしている。</p>		
28		<p>○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化</p> <p>本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる</p>	<p>自施設に無いものは、他事業所と連携を取りながら対応している。</p>		
29		<p>○地域資源との協働</p> <p>一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している</p>	<p>保育園等の訪問やボランティアを受け入れたりしながら支援している。</p>		
30	11	<p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>常に連絡を取り合い、支援出来るように努めている。</p>	<p>利用者及び家族の希望するかかりつけ医への支援体制を整えている。通院はできるだけ職員が対応しているが、必要に応じて家族の協力をもらっている。緊急時には協力医療機関と対応する連携ができています。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、口先の関わりの中にとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>	<p>かかりつけ医の看護職と協働し何でも相談出来るようにしている。</p>		
32		<p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p>	<p>入院時には早期退院に向けた計画を病院側と話し合うようにしている。</p>		
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>ターミナルについても家族、病院と話し合い方針を決定するようにしている。</p>	<p>重度化や終末期に向けた対応について、入居時に事業所の方針を説明している。看取りについては実際に事例があり、良き体験になっている。本人や家族の意向を確認し医療機関と話し合い支援する体制ができています。</p>	
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	<p>消防の方に指導していただいたり、病院の看護職の方々から指導していただいている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>避難対策として年に2回程度訓練を行っている。</p>	<p>年2回夜間想定での避難訓練を実施しており、地域の防災無線でも放送し、近隣住民も協力的である。消火器の使い方などの訓練も実施している。災害の発生に備えて、食料や飲料水等の準備について検討している。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	個人情報の管理に努め、言葉も対応も尊敬の念を持って対応するように努めている。	入職時に新人教育を行い、代表者が利用者の人格の尊重とプライバシーの確保について指導している。日頃から利用者に対しての配慮した言葉かけや行動のあり方など、個人を尊重したケアが実践できるように努めている。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	利用者が気兼ねなく話しが出来る環境を作るように努めている。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	利用者個々の生活のリズムを大切に考え、一日の流れを作るようにしている。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している	希望があれば、理美容は望まれる店舗に行っていたくようにしている。		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	出来る方には食事の準備、片付けを手伝っていただき好みに合わせた食事を提供するように努めている。	利用者の献立の希望を聞き、旬の食材を使用している。利用者の好みや季節感を大事にして調理を行い、正月の餅つきなども楽しんでいる。利用者は、食事の下準備や下膳など、職員と一緒に、職員と利用者が同じテーブルを囲んで食事をしている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	水分量などカップの量を量り、一日の水分量を把握出来るようにしている。		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	歯磨きの声掛けや、介助が必要な方には入れ歯の洗浄やうがいの介助など行っている。		
43	16	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	紙パンツを使用している方にも声掛けを行い排泄を自力で出来るように支援している。	排泄チェック表を作成し、利用者一人ひとりの排泄パターンを把握し、適時に声かけしてトイレ誘導を行っている。またできるだけおむつをしないで済むように、排泄の自立に向けた支援を行っている。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	便秘にならないような食事の工夫や、どうしても便秘がちな方には服薬等で対応している。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している	毎日入浴出来るように努めており、体調不良がなければ入浴していただくようにしている。	入浴は、温泉を楽しめるようになっており、希望者は毎日入浴できる。入浴時間など利用者の体調を考えながら希望を尊重している。浴室も広く気の合う人と一緒に入ることもでき、気分よく入浴できるように支援している。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	入眠時間は個々の時間に出来るだけ合わせている。眠前薬なども出来るだけ使用しないようにしている。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	服薬はスタッフが管理し、飲み間違えなどないように見守り薬の目的も理解するように指導している。		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	利用者が出来ること、出来ないことを見極め役割を持って生活出来るように努めている。		
49	18	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。	何時でも散歩に出たり外出出来るように支援している。	天気のよい日は散歩や買い物などの外出支援を実施している。彼岸花見物や花見等の行事へは、家族や地域住民の協力を得て、歩行困難な方もいっしょに参加し、全員で出かけるように支援している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	<p>買い物などの支援を行うようにしている。</p>		
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>	<p>何時でも電話を掛けられるようにしており手紙も希望があれば代筆など出来るようにしている。</p>		
52	19	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>季節の花々を飾ったり、時期に合わせた飾りつけなどで季節感を感じてもらえるようにしている。</p>	<p>建物が温泉旅館を利用しており、大広間は日当たりもよく、季節の花が飾られ暖かい家庭的な雰囲気がある。また、こたつやソファーが置いてあり、ゆっくり過ごせる場所となっている。階段はリフトを設置して安全に配慮している。</p>	
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>利用者がそれぞれに自分の居場所をもてるように支援している。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>利用者が自宅で使っていたものを出来るだけ多く持ち込んでもらうようにしている。</p>	<p>居室は、ベッドや布団・タンス等、利用者が自宅で使い慣れたものを持ってきている。位牌や家族の写真等が飾ってあり、安心して暮らせる配慮をしている。</p>	
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	<p>段差など全てにおいてバリアフリーではないが、それぞれに無理のないように工夫し又援助している。</p>		

V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○	1 ほぼ全ての利用者の
			2 利用者の2/3くらいの
			3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○	1 毎日ある
			2 数日に1回程度ある
			3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らせている。 (参考項目：28)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19)	○	1 ほぼ全ての家族と
			2 家族の2/3くらいと
			3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ毎日のように
			2 数日に1回程度ある
		○	3 たまに
			4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)		1 大いに増えている
		○	2 少しずつ増えている
			3 あまり増えていない
			4 全くいない
66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)	○	1 ほぼ全ての職員が
			2 職員の2/3くらいが
			3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1 ほぼ全ての家族等が
			2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない